

## 学校法人湘中央学園 沖縄アカデミー専門学校自己評価表（2022年度）

### 1. 学校（学科）の教育目標

#### (1) 介護福祉士国家試験について

国家試験対策講座等の充実を図り、介護福祉士国家試験合格率100%を目指す。

#### (2) 教育内容の見直しについて

介護福祉士養成課程における教育内容の見直しを踏まえ、同じ領域の学科目や他の学科目との連携や学生の学科目習得を考慮しながら教育課程を構築する。

#### (3) 学生指導について

学習の習慣化や基礎力の定着を図る。また、学生の多様性から特性に合わせた対応を担任教員が中心となって他の教職員や学生の家族との連携を図ることで、休退学者がでないよう指導する。

#### (4) 就職について

就職率100%を目指す。

#### (5) 教職員の資質向上について

教育の質を上げるため、学外研修会や勉強会等へ積極的に参加し、研修内容の情報を共有することでより資質向上を図る。

### 2. 財務体質の安定化

#### (1) 入学生数の確保

財政体質の安定化において、入学生確保は重要であり、学科としても広報活動について積極的に協力を行うことで学生確保につなげていく。

#### (2) 講習会（同行援護従業者研修）について

同行援護従業者の研修講習会を実施する。また、受講生獲得のため告知方法を工夫する。

#### (3) 経費節減について

予算は費用対効果を考慮し、消費に努める。また、人員構成を検討し、経費抑制を図る。

### 3. 組織構造の改善

#### (1) 教職員の情報の共有化

週1回の定期会議にて、学生の現状共有に努め、変化のある学生については早期に対応していく。また、教職員間の共同作業の効率化も図る。

#### (2) 教育課程編成・学校関係者評価委員会について

教育課程編成・学校関係者評価委員会の会議を実施する。

#### (3) 人事評価について

教職員は、遅延なく個別に自己申告評価を年2回法人本部に提出する。

#### 4. 評価項目の達成及び取組状況

##### (1) 教育理念・目的、人材育成

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1
① 建学の精神、教育理念・目的・育成人材像は定められているか	4
② 学校における職業教育の特色は適正か	4
③ 建学の精神、教育理念・目的・育成人材像が生徒・保護者等に周知されているか	3
④ 各学科の教育目標、育成人材像は、学科に対応する業界のニーズに適合しているか	4

##### ① 課題

建学の精神、教育理念等については、保護者等には周知しているが更なる周知が必要。

##### ② 今後の改善方策

引き続き、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、保護者等と関われる学校行事が中止となったため、その機会を逸してしまいましたが、次年度からは関わる機会も増えていくと予測されるため、建学の精神や教育理念等の周知について、引き続き図っていく。

##### (2) 学校運営

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1
① 事業計画及び目的に沿った運営方針が策定されているか	4
② 運営組織や意志決定機能は、規則等において明確化されているか、また、有効に機能しているか	4
③ 人事、給与に関する制度は整備されているか	4
④ 教務・財務等の組織整備など意志決定システムは整備されているか	4
⑤ 業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4
⑥ 教育活動に関する情報公開が適切になされているか	4
⑦ 情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4

##### ① 課題

学校運営では入学定員の確保が最優先課題となる。

##### ② 今後の改善方策

今後も県、国や関係機関との連携を図り、介護業界の活性化を進めていく。また広報活動の工夫及び福祉関連団体等との協力体制を図り、入学定員確保に繋げていく必要がある。

##### (3) 教育活動

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1
① 教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4
② 修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4
③ 教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4

④ 関連分野における実践的な職業教育が体系的に位置づけられているか	4
⑤ 授業評価の実施・評価体制はあるか	4
⑥ 職業に関する外部関係者からの評価を取り入れているか	4
⑦ 成績評価・単位認定の基準は明確になっているか	4
⑧ 成績不良者への対処は適切か	4
⑨ 資格取得の指導体制はあるのか	4
⑩ 資格取得できなかった者に対する対応は適切か	4
⑪ 人材育成目標に向けて授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4
⑫ 関連分野における優れた教員の提供先を確保するなどマネジメントが行われているか	4
⑬ 先端的な知識・技能、情報等を修得するための研修への取組が行われているか	4
⑭ 教職員の指導力育成など資質向上の取組が行われているか	4
⑮ 各教員間及び各部門間の連携はスムーズに行われているか	4

① 課題

本年度も新型コロナウイルスの影響にて対面での研修会の開催が少なかった。

② 今後の改善方策

引き続き教職員の指導力育成等の資質向上を図るため、職能団体や教育関連などの研修会に参加し、先端的な知識・技能・情報等を修得することはとても重要であることから、積極的に参加し、教員間での情報等の共有化を図るよう努める。

(4) 学修成果

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
① 就職率の向上が図られているか	4
② 資格取得率の向上が図られているか	4
③ 退学率の低減が図られているのか	4
④ 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4

① 課題

介護福祉士国家資格取得の向上を図る対策や成績不良者への対応についての体制を構築する。

② 今後の改善方策

国家試験受験に向けての模擬試験の実施及びそのデータ分析及び教員間（非常勤講師）との情報の共有化を図り成績の向上を図る。また、成績不良者の選定及び補習の実施を再考する。

## (5) 学生支援

評 価 項 目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1
① 進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4
② 学生相談に関する体制は整備されているか	4
③ 学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	4
④ 学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4
⑤ 課外活動に対する支援体制は整備されているか	4
⑥ 学生の生活環境への支援は行われているか	4
⑦ 保護者と適切に連携しているか	4
⑧ 卒業生への支援体制はあるか	3
⑨ 関連分野における業界との連携による再教育プログラム等を行っているか	4
⑩ 高校・高等専修学校等の連携によるキャリア教育・職業教育への取組が行われているか	4

## ① 課題

今年度も新型コロナウイルスの影響により、制限がかけられた状態が続いたの  
で、継続的に学校生活等を配慮しながらの学生指導を進める必要がある。

## ② 今後の改善方策

学生の状況を把握するため、学生とのコミュニケーション構築を積極的に実施す  
る。さらに早期問題解決へと繋げるため、教員会議だけではなく、その都度教職員  
間で情報を共有しながら、今後も学生指導を進めていく。

## (6) 教育環境

評 価 項 目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1
① 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4
② 機器・備品は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4
③ 図書室の設備等は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されている か	3
④ 学外実習等についての十分な教育体制を整備しているか	4
⑤ 防災に対する体制は整備されているか	4

## ① 課題

施設・設備については、教育上何の問題はない。図書室の設備等の整備について  
は、教育上問題は生じていないが、蔵書の充実を図る。

## ② 今後の改善方策

施設・設備については、安全安心の上からも計画的な管理をしており、問題は  
ないが、図書室については、書籍の管理だけでなく、これからのICT教育を踏  
まえ検討する必要がある。

(7) 学生の受入れ募集

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1
① 高等学校に対する情報提供等の取組が行われているか	4
② 学生募集活動は、適正に行われているか	4
③ 学生募集活動において、資格取得、就職状況の情報は正確に伝えられているか	4
④ 学生納付金は妥当なものとなっているか	4
⑤ 学生募集の効果と実績を検証しているか	4

① 課題

オープンキャンパスや各種イベントに関しては、感染症対策を講じながら活動を再開することができたが、高等学校への訪問等に関しては、一部規制を受ける等したため、最小限の訪問となった。

② 今後の改善方策

高等学校訪問等は最小限にて行ったが、進学相談会やオープンキャンパス等の各種イベントは積極的に実施した。本年度より入学希望者への接触機会を増やすため、平日オープンキャンパスを計画し実施した。学園生活等の情報提供は継続的に行っており、広報媒体等を分析・検証し広報活動や工夫に努め、入学希望者への個別対応が出来るシステムを構築する。

(8) 財務

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1
① 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	3
② 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	3
③ 財務について会計監査が適切に行われているか	4
④ 財務情報公開の体制準備はできているか	4

① 課題

財務基盤を安定化させるためにも、学生数の確保は最重要課題である。

② 今後の改善方策

今年度も、新型コロナウイルスの影響を受ける中であったが、高校訪問等や介護啓発活動のイベント等は一部再開した。介護業界のイメージアップ活動として、介護の魅力発信動画を介護福祉士養成校連絡会において作成し、各種メディアやSNS等WEB媒体にて発信し、職業講話等で活用し継続していく。

予算執行では、費用対効果を図ることで経費節減に繋げるよう努める。

## (9) 法令等の遵守

評 価 項 目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1
① 法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4
② 法令、条例による報告、点検、検査が適切に実施されているか	4
③ 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4
④ 自己評価の実施と問題点改善に努めているか	4
⑤ 自己評価結果を公開しているか	4

## ① 課題

法令、条例による報告、点検、検査は適切に実施されているが、自己評価等の結果を踏まえた、問題点改善に努める。

## ② 今後の改善方策

専修学校設置基準等については、継続して遵守していく。また、自己評価等の実施による問題点は、検証・改善に計画的に取り組むでいく。

## (10) 社会貢献・地域貢献

評 価 項 目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1
① 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4
② 学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4
③ 公開講座、教育訓練の受託等を積極的に実施しているか	4

## ① 課題

学校の教育資源は、概ね良好であるが、昨年度同様新型コロナウイルス感染の影響により、社会・地域貢献への関わりが減少した。

## ② 今後の改善方策

コロナ禍以前の生活に戻りつつある今、教育資源である学生ボランティア活動や施設を活用した、社会・地域貢献がどのように進められるか今後も検討していく。